

| |
|----------------------------|
| Top |
| iDempiere/JPIere入門 |
| いつでもどこでもオンラインセミナー |
| ERPとは |
| Compiere Distribution とは |
| Compiere Distribution Labs |
| iDempiere Lab |
| JPIere Lab |
| About JPIere |
| はじめようJPIere |
| 共通基本操作 |
| 販売管理 |
| --受注管理 |
| --出荷納品管理 |
| --売上請求管理 |
| --見積管理 |
| 債権管理 |
| 購買管理 |
| 債務管理 |
| 在庫管理 |
| 会計管理 |
| 生産管理 |
| 顧客管理 |
| マスタ |
| 開始準備 |
| データ移行 |
| --MS-100:企業モデリング |
| --MS-200:権限設定 |
| --MS-300:会計初期設定 |
| --MS-400:取引先マスタ関連 |
| --MS-500:品目マスタ関連 |
| --MS-600:その他のマスタ |
| --MS-700:仕訳データ |
| --MS-800:伝票 |
| Install |
| カスタマイズ |
| リリースノート |
| 開発環境構築 |
| JPIereバージョンアップ指針 |
| JPIereの活用法(SIerの皆様へ) |
| JPIereカスタマイズ規約 |
| JPIereサポーター特典 |
| JPIere & iDempiere デモサイト |

JPIere/iDempiereからのデータ移行(会計初期設定)

▶ [オープンソース ERP](#) ▶ [JPIere Lab](#) ▶ [はじめようJPIere](#) ▶ [データ移行](#) ▶ [iDempiereからのデータ移行\(マスタ編\)](#)

このコンテンツでは、JPIere/iDempiereからJPIere/iDempiereへマスタデータを移行する方法について調査及び研究し、その成果をまとめています。

目次

- [会計スキーマ](#)
- [会計カレンダー](#)
- [為替レート](#)
- [税カテゴリ](#)
- [タックスプロバイダーコンフィグ](#)
- [タックスプロバイダー](#)
- [税金情報マスタ](#)
- [仕訳カテゴリ](#)
- [伝票タイプ](#)
- [銀行マスタ](#)
- [アカウント](#)
- [摘要科目ト](#)

MS-301:会計スキーマ

会計スキーマはデータ移行するのではなく、移行先の環境で再設定します。

MS-304:会計カレンダー

会計カレンダーは会計期間を作成するプロセスが用意されているのでデータ移行はせずに、移行先のクライアントで"期間作成プロセス"を実行して作成します。

MS-310:為替レート

為替レートは、インポートファイルローダーでアップロードできるように設定してあります（インポートテンプレートの"MS-310:Import Conversion Rate"）。移行元のJPIere/iDempiereから下記のSQLでデータをダウンロードし、ヘッダーを修正すればインポートファイルローダーでインポートする事ができます。



為替レートのダウンロード用SQL

為替レートのダウンロード用SQL

MS-310_為替レート-C_Conversion_Rate.txt

テキスト文書 668 Bytes

[ダウンロード](#)

MS-320:税カテゴリ

| |
|----------------------------|
| iDempiereとJPiereのTips |
| OSS-ERPと他のアプリとの連携調査 |
| OSS-ERPに関連する技術調査 |
| Compiere Distribution 導入事例 |
| お知らせ |
| なんでも研究日誌 |
| サイト運営者 |
| 問い合わせ |
| メールマガジン |



税カテゴリは、インポートファイルローダーでアップロードできるように設定してあります（インポートテンプレートの**"Import Tax Category"**）。移行元のJPiere/iDempiereから下記のSQLでデータをダウンロードし、ヘッダーを修正すればインポートファイルローダーでインポートする事ができます。

※SQLは作成中

MS-321:税カテゴリの翻訳データ

※SQLは作成中

MS-324:タックスプロバイダーコンフィグ

作成中

MS-325:タックスプロバイダー

作成中

MS-330:税金情報マスタ

作成中

MS-340:仕訳カテゴリ

作成中

MS-350:伝票タイプ

作成中

MS-360:銀行マスタ

銀行マスタは、[インポートファイルローダー](#)でアップロードできるように設定してあります（インポートテンプレートの**"MS-360:Import Bank"**）。移行元のJPiere/iDempiereから下記のSQLでデータをダウンロードし、ヘッダーを修正すればインポートファイルローダーでインポートする事ができます。



銀行マスタのダウンロード用SQL

銀行マスタのダウンロード用SQL

MS-360_銀行-C_Bank.txt

テキスト文書 261 Bytes

[ダウンロード](#)

MS-370:アカウント

スポンサー広告

オープンソース ERPの専門企業
[株式会社OSS ERP Solutions](#)



OSS ERP Solutions
オープンソース・イーアールピー・ソリューションズ

ERPと会計を学ぶ
ERP Accounting Academy
ERP アカウンティング アカデミー

コンテンツの公開区分

公開コンテンツ

だれでも自由に閲覧できるコンテンツです。コンテンツの公開区分が指定されていない場合は、すべて公開コンテンツです。

サポーターズコンテンツ

JPiereサポーターになると閲覧できるコンテンツです。JPiereのサポーターになって、オープンソースのERPのエコシステムを支援して下さい。

トレーニングコンテンツ

有料トレーニングで同様の内容を提供しているコンテンツです。有料トレーニングを受講する事でiDempiereを効率よく学ぶ事ができます。

非公開コンテンツ

公開していないコンテンツです。

アカウントは、[【JPiere-0397】アカウントインポート](#)を使用してインポートします。アカウントインポートを使用する事で、自動仕訳の勘定科目設定も同時にインポートする事ができます。移行元のJPiere/iDempiereから下記のSQLでデータをダウンロードして、インポートフォーマットの"**MS-370:JPiere Bank Account Import**"を使用して、アカウントをインポートする事ができます。



アカウントのダウンロード用SQL

アカウントのダウンロード用SQL
MS-370_Bアカウント-C_BankAccount.txt
テキスト文書 2.2 KB
[ダウンロード](#)

MS-380:摘要科目

摘要科目は、[【JPiere-0403】摘要科目インポート](#)を使用してインポートします。摘要科目インポートを使用する事で、自動仕訳の勘定科目設定も同時にインポートする事ができます。移行元のJPiere/iDempiereから下記のSQLでデータをダウンロードして、インポートフォーマットの"**MS-380:JPiere Bank Charge Import**"を使用して、摘要科目をインポートする事ができます。



摘要科目のダウンロード用SQL

摘要科目のダウンロード用SQL
MS-380_摘要科目-C_Charge.txt
テキスト文書 1.1 KB
[ダウンロード](#)

関連するコンテンツ

- [【JPiere-0416】デフォルトの勘定科目だけに初期化する](#)



[プライバシーポリシー](#) | [サイトマップ](#)

© Hideaki Hagiwara since 2012

※このサイトは、iDempiereを中心としたOSSのERPに関する調査及び研究の成果を記録しておく事を目的とした個人のサイトです。